



STOP THE 格差社会! 全道キャラバン通信

NO.2 2013.5.24 発行責任者 連合北海道組織労働局

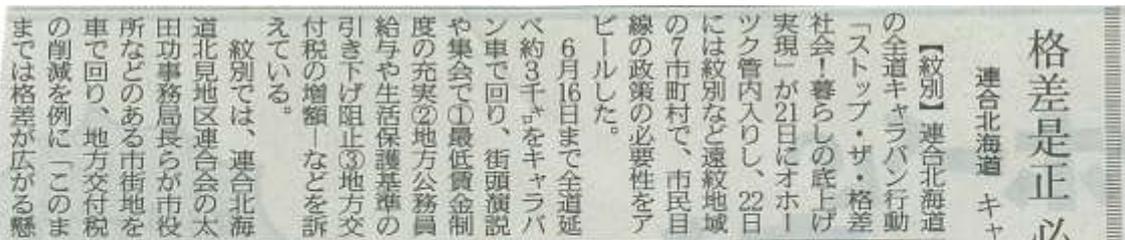
網走地協にバトンタッチ、枝幸町から標津町まで3日間で全500キロ!

5月21日(火)、枝幸町で宗谷地協から街宣車を受け取り、22~23日の2日間、オホーツク管内の12市町村で政策をアピールした。12市町村自治体・商工会議所(商工会)等への要請行動を実施し、また、12箇所で行った街頭演説を行った。街宣中、市民からは、「若い人のためにも格差是正に向けて頑張してほしい」と激励を受けた。

21日は、雄武町商工会、役場への要請行動、道の駅では街頭演説も実施。

翌22日(水)は、興部→西興部→滝上→紋別→佐呂間→湧別→遠軽と進んだ。イオン紋別店前では、網走地協太田事務局長たちが街頭演説を行った。同日夜の網走地区集会(遠軽町基幹集落センター)には約150名が結集。参加した連合北海道の林会長代行は、「安倍政権は地方切り捨てに舵を切った。格差拡大、労働規制の緩和に断固反対しよう」と訴えた。

23日(木)は北見→美幌→網走→小清水→斜里と走行、オホーツク管内500キロを駆け抜け夕刻、標津にて釧根地協に街宣車を引き渡した。



2013年5月23日(木)
北海道新聞
27面オホーツク版

網走地協太田事務局長、日下民主党道議、石田紋別市議が街頭演説を行い、「格差是正に向け、7月の参議院選挙に勝利しよう」と訴えた。



キャラバン車から格差是正の必要性を訴える太田功事務局長(左)

「紋別」連合北海道キャラバン行動の全道キャラバン行動「ストップ・ザ・格差社会」暮らしの底上げ実現」が21日にオホーツク管内入りし、22日には紋別など遠軽地域の7市町村で、市民目線の政策の必要性をアピールした。
6月16日まで全道延べ約3千キロをキャラバン車で回り、街頭演説や集会で①最低賃金制度の充実②地方公務員給与や生活保護基準の引き下げ阻止③地方交付税の増額などを訴えている。
紋別では、連合北海道北見地区連合会の太田功事務局長らが市役所などのある市街地を車で回り、地方交付税の削減を例に「このままでは格差が広がる懸念がある」と呼び掛け
た。イオン紋別店前では街頭演説も行った。23日は北見や網走など5市町を回る予定。(合田 結之)

これからの集会日程(前半部分のみ掲載)

- 5月25日(土) 16:00 釧路市民文化ホール
- 5月27日(月) 18:30 帯広中央公園 南側
- 5月30日(木) 19:00 新ひだか町コミュニティセンター
- 5月31日(金) 18:00 室蘭アカデミーセンター



5.28「解雇の自由化」に断固反対する緊急集会

とき: 5月28日(火) 18:00~

ところ: 札幌市中央区 大通公園8丁目